

企業会計の視点から仕事の意味を見つめ直し企業成長に繋げる

数字で見る！「会社の仕組み」

開催日時

2026年6月23日(火) 9:30 ~ 16:30 (受付開始は開講の30分前を目安とします)

会場

富山：北陸経済研究所(4Fセミナールーム) + Zoom配信

セミナーのねらい

一見すると数字で表せないような仕事でも、会社の業務はすべて数字で考えることが出来ます。ビジネスパーソンとして、売上・コスト・利益について、基礎知識を習得するとともに数字で客観的に捉える意識は非常に重要です。

本研修では、財務諸表や経理の細かい知識を学ぶのではなく、企業会計の基礎を理解することにより、まず自分の携わる業務と会社の数字の繋がりを確認します。日々の業務のなかで、利益・コストを意識できるようになると、自分の仕事の積み重ねが会社を構成し、社会に影響を与えているという前向きなイメージで仕事に取り組むことが出来ます。

企業の成長にとって核心的な要素ともいえる生産性向上、コスト削減に有効な数字に対する意識を高める機会としてぜひご活用ください。

講師

有限会社サンクスマインドコンサルティング
代表取締役

伊藤 弘一氏

1987年 中央大学法学部卒業後、岩谷産業(株)、矢矧コンサルタント(株)、ケイアンドカンパニー(株)を経て、1999年アネスト岩田(株)入社、社長直轄の営業統括(GM)として従事。現在は有限会社サンクスマインドコンサルティング代表取締役社長としてコンサルティングのかたわら、幅広い業界において、営業・プレゼンテーション・人事戦略に関する研修などで活躍中。これまでの経験を活かした、理論だけでなく、実践的な内容が好評を得ている。著書に『商談・接客・人間関係が驚くほどうまくいく話し方133例』(経林書房)がある。



セミナーの主な内容

1. 自分の仕事の意味について考える

- これまでの自分を振り返ってみよう
- これからも続けるべきことは？
- 今後新たに取り組むべきことは？

【チェック】

新入社員でも理解できるように説明できますか？

- なぜ、「棚卸し」という作業が必要なのでしょう？
- なぜ、在庫は少なくなった方がよいのでしょうか？
- なぜ、なるべく早く、代金を回収した方がよいのでしょうか？

2. 会社経営の必要十分条件

- 会社の目的／存在意義
- 会社経営の必要十分条件

3. 損益計算書の見方の使い方

- 利益とは何か？
- 損益計算書の見方
- 損益計算書の使い方

4. 貸借対照表の見方と使い方

- 貸借対照表の見方
- 貸借対照表の使い方
- 投資と費用の違い
- 減価償却とは？

5. 確実な資金繰り

- 資金繰りとは？
- 資金繰りを楽にするためには？

○研修のまとめ



受講者の声

・BSやPLについて、見方がわからなかったが今回のセミナーで理解できた。いろいろなパターンの事例を見て、解説いただけるので考え方がわかった。

・普段の業務とは違う内容なので難しく感じましたが、内容自体は会社のいち社員として知っておくべきことだと感じました。

・自分たちの仕事にも給料以外にもいろんなことが関係していることがわかったので改めて、利益のことを考えて仕事をしようと思いました。

■参加申込方法

北陸経済研究所 HP の「セミナー・講演会」⇒各セミナー⇒「Webでのお申込み」

■参加費(税込)

会 員	1名	19,800円
非会員	1名	39,600円

※賛助会員にお申込みいただければ、会員価格でご受講いただけます。

お申込み・詳細はこちらから



■お申込みにあたって

※北陸経済研究所HPの「セミナー・講演会」の「▶お申し込みの前に必ずご確認ください」をご一読ください。

- ①キャンセルのお申し出は5営業日前までをお願いいたします。以降のキャンセルはご返金致しかねますので、予めご了承ください。ただし当研究所主催の別セミナーへの振り替え受講のお申込みをお受けいたします。
- ②詳細は受講証、受講案内メールにてご確認ください。
- ③都合により開催の中止、または延期させていただく場合がございます。



主 催 一般財団法人 北陸経済研究所

連絡先 (担当 萩中)

TEL : 076-433-1134

E-mail : haginaka@hokuken.or.jp